

絆-Hodashi-

【 概要

恋愛マッチングアプリ

- ・強制×自動的にマッチングして、解除するには両者の同意が必要なマッチングアプリ
- ・（悪質なユーザーなど、運営への上申による解除は可能）



【 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？】

引用元：総務省「通信利用動向調査」、内閣府「社会意識に関する世論調査」

人間関係は「一期一会であり、簡単にブロックや解除ができない」という価値観を取り戻し、一つ一つの”つながり＝絆”を強化したい。

【 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。】

- ・登録ユーザを、居住地域を主にして登録情報をもとにAIモデルでマッチングさせる
- ・従来のように相互いいねなどは不要
- ・マッチングの解除において、基本的には双方の同意を必要とする（従来のように簡単には切れない）
- ・一方で悪質ユーザーへの解除は担保する

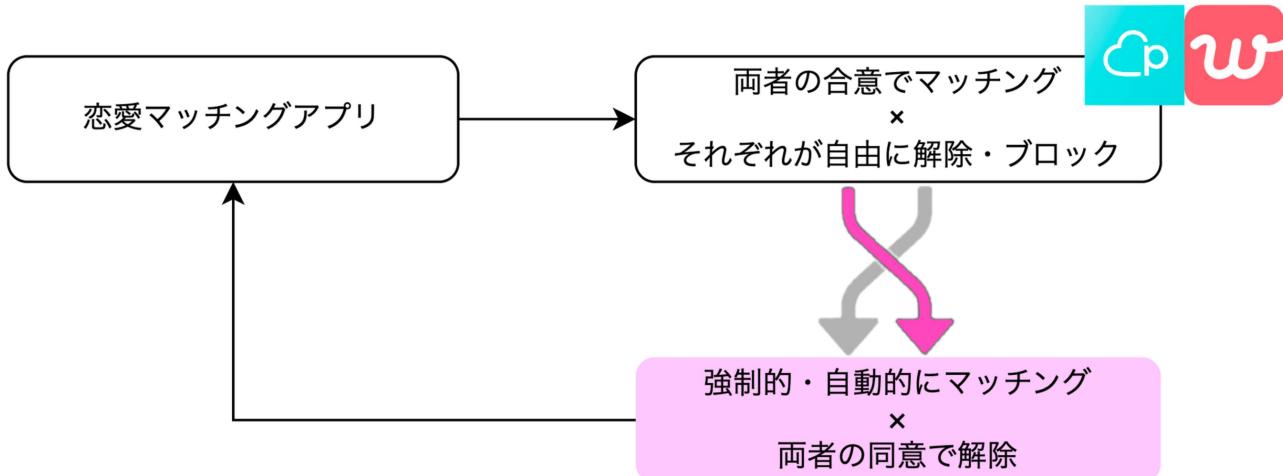
【 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）】

- ・恋愛マッチングアプリ
 - Pairs

- with
- 結婚相談所

Q 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

- マッチング格差がなくなる
- 一つ一つの出会い（マッチング）を大事にするようになる



Q 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

- 革新的マッチングAIモデル×アプリ開発
- 繁殖期の男女に対するリストティング広告
 - ↳ 【ターゲット】
 - 恋人ができずにマッチングアプリを退会した人
 - マッチングアプリを遊び目的としつつも、結婚願望は持っている人

Q 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

- 開発コスト
 - クラウドファンディングと公庫や銀行融資
 - Discord等で有志の開発コミュニティを作成
- 心理的安全性の確保
 - 解除に関するルールの明確化
 - Discord等で有志のルールレメイキングコミュニティを作成

Q 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

- コスト（ざっくり） 計7000万円程度
 - 広告：1200万円/年間
 - 開発イニシャル：1200万円
 - 人材雇用

- ・開発ランニング：3000万円（600万円×5人）
- ・オペレーション：1500万円（300万円×5人）

- ・ビジネスモデル
 - ・利用者からの月額サブスク
- ・KPI
 - ・会員数（2000人～）×月額利用料（3000円）で黒字化

 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

利用シーン

- ・これまで既存のマッチングアプリで生まれていた「マッチング格差」がなくなるため
- ・退会してしまった人や、既存アプリに希薄さを感じて敬遠してしまった人が、一つ一つの出会いを大事にして小さく深いつながりを持てるようになる

事業拡大（マッチングアルゴリズムの流用）

とっかかりとして、恋愛マッチングアプリをリリースするが、本事業の本質課題は以下。

人間関係は「一期一会であり、簡単にブロックや解除ができない」という価値観を取り戻し、一つ一つの”つながり=絆”を強化したい。

そして、

そのため、以下のような横展開を当初より想定し、場合によっては優先順位を入れ替える。

- ・高齢者専用SNS事業
 - ・独居高齢者等の地域のつながりを強化する（居住地域を利用しているため）
 - ・公民館（イベント）などとの提携によるリアルコミュニケーションの促進
 - ・どうしても増えていく高齢者が「孤独」を感じないことで健康でいられるようにする。
 - ・寿命への影響度はタバコより孤独のほうが大きい（アメリカ・ブリガムヤング大学の研究）
- ・教育マッチングアプリ事業
 - ・再注目を集めている、ペアプロや徒弟制度をアプリで実現
 - ・「教えることが最大の学びである」文化をもっと一般個人に拡める